

「広報かぬま」に掲載された写真は、ご本人に限り、L版プリント1枚を無料で差し上げます。広報広聴係 ☎(63)2128 へお問い合わせください。

## 環境問題を考えよう

— 環境講演会 —

2月7日、市民文化センターで環境講演会が開催され、淑徳大学人文学部教授で工学博士の北野大<sup>まさる</sup>さんが「地球環境を救う新しいライフスタイルへ」というテーマで地球温暖化などの環境問題について講演。

地球環境を救う新しいライフスタイルとして「もったいない」の意識を持つことや、欲を少なくしてわずかなもので満足するという「少欲知足<sup>しょうよくちそく</sup>」の精神が大切だと話しました。

北野さんのユーモアを交えた楽しく分かりやすい話に、満員の会場からは笑い声も上がり、講演後には「とても良かった」「環境問題について改めて考える機会になった」という声も聞かれました。



## 春を感じるまちめぐり

— 第13回おひな様めぐり —



2月8日から3月3日まで、屋台のまち中央公園を中心に、市内73カ所に展示されたおひな様を巡る「おひな様めぐり」が開催されました。

民家や商店、公共施設などには、江戸時代の段飾りや色鮮やかなつるしびな、ガラスや鉄で作られた個性的なおひな様などが並び、訪れた人たちの目を楽しませました。

中でも、一つ一つに願いを込めて手作りされたつるしびなを見た人は「とても細かい作業ですね。感心します」と話していました。

回を重ねるごとに展示数も充実し、市内だけでなく県外もからたくさんの方が訪れるこのイベント。訪れた人は展示場所が書かれた地図を片手に街歩きを楽しみ、春の訪れを感じました。



## よける!あてる!白熱ドッジ

— 第25回鹿沼市ドッジボール交流大会 —

2月7日・8日の2日間、ドッジボール交流大会がフォレストアリーナで開催されました。

小学校1年生から6年生までの男女1,128人、90チームが参加。仲間や保護者の声援も会場を盛り上げ、白熱した戦いが繰り広げられました。

内野・外野と声を掛け合い、一生懸命コートを走り回る子どもたち。試合後には、仲間と勝利を喜ぶ姿や悔し涙を流す姿も。寒さに負けず、みんな元気にプレーしていました。

## 星空と音楽のゆうべ

— 沼尾妙子プラネタリウムコンサート —

市民文化センターのプラネタリウムは、天体に関する番組の投映だけでなく、映画の上映などさまざまな催しに活用されています。

2月13日の「沼尾妙子プラネタリウムコンサート」では、ドームに市内在住の画家・たかむらゆきさんの絵や、曲にまつわる写真、星座などを投映。幻想的な雰囲気の下、観客はシートを倒してくつろぎ、歌手・沼尾妙子さんの透明な歌声に聞き入りました。



## 雷様も頼った名医

— 録事尊大祭 —

下粕尾・常楽寺の録事堂には、「雷様にお灸をすえて病気を治した礼に、粕尾には雷が落ちなくなった」との伝承がある、平安・鎌倉時代の名医・中野智元（録事法眼）が祭られています。このことから、常楽寺は雷除けの寺として知られています。

毎年2月11日（建国記念の日）には「録事尊大祭」が行われており、今年も市内外からたくさんの方が訪れ、護摩の火にあたって健康や雷除けなどを祈願しました。

常楽寺は彼岸花の名所でもあり、9月にはソバの花との赤白の対比を楽しむことができます。

